

問1 西アフリカのギニア湾沿岸に位置するコートジボワールの輸出統計において、輸出額全体の約28%を占め、同国が生産量で世界第1位となっている農産物を選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|-------|----------|--------|
| 1. 天然ゴム | 2. 綿花 | 3. コーヒー豆 | 4. カカオ |
|---------|-------|----------|--------|

問2 アフリカ大陸の南端に位置する国で実施されていた人種隔離政策（アパルトヘイト）が、1990年代前半に廃止された後の社会的な動きについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. ネルソン・マンデラが同国初の黒人大統領に就任し、人種間の和解と共生が進められた。 | 2. 白人による政治的支配を継続するため、周辺諸国との国境を封鎖して鎖国体制をとった。 | 3. 欧州連合（EU）に加盟し、ヨーロッパ諸国との経済的な統合を最優先する政策に転換した。 | 4. 人種差別を禁止する代わりに、特定の農産物のみを栽培するモノカルチャー経済を導入した。 |
|---|---|---|---|

問3 アフリカ大陸を通る主要な緯線と経線の位置関係について、具体的な地名との組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 東経135度の経線がアフリカ大陸の中央を通り、北回帰線がギニア湾付近を通る。 | 2. 日付変更線がアフリカ大陸の西端を通り、南回帰線がナイジェリア付近を通る。 | 3. 本初子午線は大陸東部のエジプト付近を通り、赤道は大陸南端の南アフリカ共和国を通る。 | 4. 本初子午線は大陸西側のアルジェリア付近を通り、赤道は大陸東部のケニア付近を通る。 |
|---|---|--|---|

問4 アフリカ州の国々の経済において、特定の農産物や鉱産資源の国際価格の推移が、国の経済成長に直接的な影響を与える理由として、正しいものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 多くの国で工業化が進んだ結果、農産物や鉱産資源を燃料として大量に輸入しなければならなくなったため。 | 2. 輸入した原材料を高度な技術で加工して輸出する、加工貿易の仕組みが全国的に確立されているため。 | 3. 特定の製品の価格が安定していることが、海外からの多額の経済援助を受けるための絶対的な条件となっているため。 | 4. 輸出額に占める特定品目の割合が高く、国際的な取引価格の変動が国の財政収入に直結する構造になっているため。 |
|--|---|--|---|

問5 アフリカ大陸で見られる、緯線や経線を利用して人工的に引かれた直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国においてどのような問題を引き起こす要因となりましたか。最も適切な説明を選択してください。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 国境が直線であるために、山脈や河川などの自然資源を共有することができず、農業開発や水資源の確保が困難になった。 | 2. 地形に関わらず国境が設定された結果、隣国との交通網の整備が容易になりすぎ、特定の国への人口集中が加速する原因となった。 | 3. 国境線の位置が明確になりすぎたため、かえって民族間の交流が途絶え、アフリカ大陸全体の経済統合が全く進まなくなる要因となった。 | 4. 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。 |
|--|--|---|---|

問6 南アフリカ共和国における自動車工業の立地と生産体制について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 輸出に便利な沿岸部や、北部の主要都市に自動車工場が集中しており、ヨーロッパ系企業が生産の中心を担っている。 | 2. 原材料となる鉄鋼を確保するため、内陸部の砂漠地帯にある鉄鉱石の採掘現場のすぐ隣に工場が配置されている。 | 3. 資源ナショナリズムの観点から外国企業の進出を制限しており、自国の国営メーカーのみが生産を行っている。 | 4. インド洋に面している地理的条件を活かし、生産された自動車のほぼ全量をインドや東南アジア諸国に輸出している。 |
|--|--|---|--|

問7 アフリカ大陸の地図を見ると、海岸線や地形に関わらず、定規で引いたような直線的な国境線が多く確認できます。このような国境線が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. サハラ砂漠などの広大な乾燥地帯において、目印となる河川や山脈が存在しなかったため、古来より先住民が星の位置を基準に境界を決めたため。 | 2. かつての宗主国であるヨーロッパの国々が、現地の民族の分布を無視して、緯線や経線などを用いて人為的に境界を定めたため。 | 3. アフリカに眠る豊富な鉱産資源を、各国が平等に分配できるように、面積が等しくなるよう当時の植民地政府が計算して分割したため。 | 4. アフリカ諸国が独立する際、国境を巡る紛争を避けるために、国際連合の主導によって最新の測量技術に基づいた直線が採用されたため。 |
|---|---|--|---|

問8 ケニアの自然環境と農業に関する記述として、近年の取り組みや課題を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている | 2. 国立公園内の野生動物をすべて家畜化することで、食料自給率を向上させている | 3. 砂漠化を食い止めるため、国内の全域でサバナを焼き払って大規模な放牧地を作っている | 4. イギリス領時代からのプランテーション農業をすべて廃止し、自給用の作物の栽培に限定している |
|--|---|---|---|

問9 アフリカの乾燥帯において「遊牧」という生活様式が成立している理由として、自然環境の特色に触れた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 肥沃な土壌が広がっており、家畜の移動によって広範囲に肥料をまく必要があるため | 2. 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため | 3. 季節による気温差が激しく、冬の寒さを避けるために高緯度地域へ移動する必要があるため | 4. 熱帯雨林が広がっており、日光を求めて家畜を移動させなければ成長が遅れるため |
|---|--|--|--|

問10 2013年から2014年の輸出品目統計において、アフリカのナイジェリアと南アメリカのベネズエラの両国で共通して第1位を占め、輸出総額の約70%以上という極めて高い割合に達しているエネルギー資源は何ですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|------|--------|
| 1. 原油 | 2. 石炭 | 3. 銅 | 4. 鉄鉱石 |
|-------|-------|------|--------|

問11 アフリカ大陸の北側に位置するエジプトやアルジェリアなどの国々において、共通して見られる文化的な特色として最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 1. アラビア語を話し、イスラム教を信仰する人々が多い | 2. 仏教の寺院が立ち並び、アジアの言語が広く話されている | 3. 特定の宗教を信仰せず、全土で伝統的な民族宗教のみを信仰している | 4. 英語を公用語とし、キリスト教を信仰する人々が多い |
|-----------------------------|-------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|

問12 地中海に面したアフリカ北部の地域で行われている農業について、その仕組みと気候の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 森林を焼き払った後の灰を肥料として利用し、数年ごとに栽培場所を移動しながらイモ類などを栽培する。 | 2. 夏に高温で乾燥するため、乾燥に強い性質を持つ樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。 | 3. 年間を通じて降水量が非常に少ないため、砂漠の中のわき水や地下水路が得られる場所で限定的に栽培を行う。 | 4. 夏にモンスーンの影響で多量の雨が降るため、その水分を蓄えて広大な土地で稲作や茶の栽培を行う。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 カカオ	コートジボワールは西アフリカに位置し、ギニア湾沿岸の高温多湿な気候を利用してカカオの栽培が盛んに行われています。同国は世界最大のカカオ豆生産国であり、国の経済において極めて重要な輸出資源となっています。選択肢にある綿花やコーヒー豆もアフリカで栽培されていますが、コートジボワールの輸出において最も大きな割合を占め、かつ世界シェア1位なのはカカオです。
問2	答え 1 ネルソン・マンデラが同国初の黒人大統領に就任し、人種間の和解と共生が進められた。	アパルトヘイトの廃止後、南アフリカ共和国では全人種が参加する初めての総選挙が実施されました。その結果、長年反アパルトヘイト運動に取り組み投獄されていたネルソン・マンデラ氏が大統領に選ばれ、異なる人種が共生する「虹の国」を目指した国づくりが始まりました。これにより、国際社会への復帰も果たしました。
問3	答え 4 本初子午線は大陸西側のアルジェリア付近を通り、赤道は大陸東部のケニア付近を通る。	アフリカ大陸の形状と主要な基準線の位置関係を整理する必要があります。経度0度の本初子午線はアフリカ大陸の西側（アルジェリアなど）を通過します。緯度0度の赤道は大陸の中ほどを横切り、ギニア湾からケニアへと伸びています。エジプトは大陸の北東、南アフリカ共和国は大陸の南端に位置するため、それぞれ基準線からは離れています。また、日付変更線は太平洋を通るため、アフリカ大陸とは関係がありません。
問4	答え 4 輸出額に占める特定品目の割合が高く、国際的な取引価格の変動が国の財政収入に直結する構造になっているため。	モノカルチャー経済下の国々では、輸出収益の大部分を特定の鉱産資源や農産物に頼っています。例えば、カカオ豆や原油などの価格が国際市場で下がると、それだけで国の外貨収入が大きく減ってしまいます。このように、自国の努力だけではコントロールできない国際価格の変動が、直接的に国の経済を左右してしまう点が、この経済構造の脆弱さといえます。
問5	答え 4 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。	ヨーロッパ諸国によって引かれた人為的な国境線は、そこに住む人々の文化や民族的なつながりを考慮していませんでした。その結果、本来一つのコミュニティであった民族が国境によって分断されたり、逆に歴史的に敵対関係にあった民族が同じ国家の中に組み込まれたりしました。これが火種となり、独立後も国家の統合が難しく、各地で深刻な内戦や国境をめぐる紛争が繰り返される大きな要因の一つとなっています。
問6	答え 1 輸出に便利な沿岸部や、北部の主要都市に自動車工場が集中しており、ヨーロッパ系企業が生産の中心を担っている。	南アフリカ共和国の自動車工場は、部品の輸入や製品の輸出に便利な沿岸部の都市や、国内最大の経済拠点である北部の都市に集まっています。この国の工業化を牽引しているのは主にヨーロッパ系企業であり、先進的な技術導入とともに、旧宗主国を含むヨーロッパ市場との強いパイプによって生産体制が維持されています。アジア市場への輸出が中心であるという事実はなく、歴史的なつながりが立地や輸出構造に色濃く反映されています。
問7	答え 2 かつての宗主国であるヨーロッパの国々が、現地の民族の分布を無視して、緯線や経線などを用いて人為的に境界を定めたため。	19世紀後半、ヨーロッパの列強諸国によるアフリカ分割が進む中で、ベルリン会議などを通じて植民地の境界が定められました。この際、現地の文化や民族の居住範囲（民族の分布）はほとんど考慮されず、地図上での管理のしやすさから緯線や経線を利用した直線的な国境線が引かれました。この歴史的経緯は、独立後のアフリカ諸国において、同じ民族の分断や異なる民族間の対立など、深刻な紛争を引き起こす要因の一つとなりました。
問8	答え 1 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている	ケニアでは人口の増加に伴い、従来の焼畑農業が環境に与える負荷が問題視されるようになりました。そのため、国立公園などの自然環境を保護しつつ、持続可能な農業を実現するための農法開発や研究が重要な政策となっています。
問9	答え 2 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため	乾燥帯では降水が不安定であり、草が生える場所が時期によって変化します。一つの場所に留まるとすぐに資源が枯渇してしまうため、羊やラクダなどの家畜を連れて移動し続けることで、厳しい自然環境に適応しています。これは、土地の生産力が低い地域で持続的に生活するための合理的な仕組みです。
問10	答え 1 原油	ナイジェリアとベネズエラは世界有数の産油国であり、国の経済が特定の資源の輸出に強く依存しています。統計上、第2位以下にも液化天然ガス（LNG）や石油製品といったエネルギー資源が並んでおり、輸出構造における化石燃料の比重が非常に高いことが特徴です。
問11	答え 1 アラビア語を話し、イスラム教を信仰する人々が多い	アフリカ北部の国々は、歴史的にアラブ世界とのつながりが非常に強く、言語はアラビア語、宗教はイスラム教が文化の中心となっています。これに対し、中部から南部にかけての地域では、かつての宗主国の影響から英語やフランス語が公用語とされたり、キリスト教が信仰されたりするなど、北部とは異なる文化圏を形成しています。
問12	答え 2 夏に高温で乾燥するため、乾燥に強い性質を持つ樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。	地中海式農業の最大の特徴は、季節ごとの降水量に合わせた作物の使い分けにあります。他の選択肢にある「わき水を利用する」のは乾燥帯のオアシス農業、「森林を焼き払う」のは熱帯で見られる焼畑農業の説明であり、地中海沿岸の気候的特徴とは合致しません。